

PMODソフトウェア（V3.5）講習会 開催のご案内

PMODソフトウェアの新バージョンV3.5の新機能等の解説、さらなる活用・応用、また情報・意見交換等の場を設けてほしいとのご要望にもお応えするため、東京（西新宿）において来る平成26年7月5日（土）～6日（日）の二日間、講習会を開催しますのでご案内いたします。

■PMODソフトウェア Version 3.5 の概要

- 【PBAS】のVOIツールの機能が大幅に強化され、B-splineによる滑らかな輪郭描画、表面積や最大直径などの新たな指標の算出、集計画面からのSUVrの計算が簡単にできるようになりました。
- 【PKIN】では一度に複数のモデルでフィッティングを行う事が可能となりました。
- 【PNEURO】の「parcellation」（脳領域分割）で煩雑だった手動でのランドマークの設定が自動化され、さらにバッチ処理も加わって多数のデータ処理が簡便に行えるようになりました。正常データベースに含まれる健常者の人数が14人から26人に増え、海馬と扁桃のVOIが加わっています。
- パイプライン処理機能が強化され、複数の処理を連結させて自動処理を行う事が容易になりました。
- その他全てのモジュールに、新機能の追加や機能の改良が加えられています。

■講習会の概要

この講習会の目的の一つは、主なPMODツールの実践的な使い方を習得していただくことにあります。

様々なデータ解析の背景にある「原理・理論」の紹介だけでなく、実際のデータによるデモンストレーションにより、より理解を深めていただくことができます。そのため、PMODワークブック（講習会テキスト）のそれぞれの課題には十分な時間を割いてあります。

ご参加の皆様にはそれぞれご自分のノートPCを持参していただき、PMOD Technologies社より提供される最新バージョンのPMODソフトウェア（V3.5）とトレーニングデータの入ったUSBメモリを使用して講習会を進めてまいります。

PMODはこのUSBメモリから直接起動できますので、お持ちいただくPCの設定等が変更されることはありません。講習会の終了後このUSBメモリはお持ち帰りいただけますので、約2ヶ月間はご自身のデータを使って最新版のPMODによる解析・研究などに使用していただくことができます。

●講習会では、以下の習得を目標とします

- PMODが提供する豊富なイメージプロセッシングとレイアウトをマスターする。
- 手動および自動でVolumes-of-Interest (VOIs)を定義し、統計値を出力する。
- TACを計算し、結果をキネティックモデリングで使用する。
- 異なるタイプのモデルを理解し、キネティックモデリングとピクセルワイズモデリングに適用する。
- 同一患者の異なるモダリティの画像を手動もしくは自動で重ね合わせる。
- オブジェクトVOIsを作成するために、脳画像を定量的に脳アトラスにあてはめるための標準化。
- セグメンテーション手法を用いて臓器の表面を抽出し、3Dでレンダリングする。

●ご参加いただきたい方

講習の内容は基礎から中級の応用までを対象としていますので、ご参加をお待ちしています。

- PMODのご使用を計画・検討されている方
- 最近PMODのご使用を始められた方
- すでにPMODをご使用の方で、より深く理解し研究に役立てたい方
- 現在使われていないモジュールのご使用を検討されている方
- PMODご使用の皆様と情報・意見交換をされたい方

■講師

PMODによる解析・研究の日本における第一人者である岩手医科大学の山下典生先生を予定しておりますので、実践的なアドバイスもお願いできます。

■講習内容

●基本的な機能の紹介

ソフトウェア操作を理解するための基礎として

- 動態モデルによる定量化
- 画像変形、解剖学的標準化、重ね合わせ（フュージョン）
- 3Dイメージのレンダリング技法を用いた視覚化

●ソフトウェアのデモンストレーションと演習

最も一般的なPMODツール

- 基本的なPMODのテクニック（PBAS）
- 局所時間放射能曲線を用いた動態モデリング（PKIN）
- ピクセル・ワイズ・モデルを画像データへ適用（PXMOD）
- イメージフュージョン、演算、解剖学的標準化（PFUS）
- 脳画像の3Dイメージ・レンダリング（P3D）
- データベース管理

進捗状況またはご要望により

- アルツハイマー鑑別ツール（PALZ）
- 脳PET/MR分析（PNEURO）

時間的な制約があるため、心臓病のモデリング・ツール（PCARD）については触れることができませんが、ご質問をお受けすることは可能です。

●各自のコンピューターを使用するトレーニング

最初に、主なPMODツールとデータベースの取扱いや課題を記載した「PMODワークブック」を配布します。参加者の皆様には、各自のノートPCでこのワークブックにある課題に取り組んでいただきます。課題は各処理の組み合わせで構成されており、解決法の詳細はワークブックにあります。

講習内容は基本的にはワークブックに従って進めますが、参加者の質問、疑問、要望、研究内容、データなどにより、より必要とされている情報提供等を優先しますので、ワークブックの範囲を超えた内容を習得することもできます。

■ご持参いただくもの

●ノートPC

- 64ビットオペレーティングシステム搭載のもの（WindowsXP以上、Mac OSX、Linuxのいずれか）
- Mac OSXの場合には、最新のJavaのインストールが必要です
- メモリが最低4GB、ディスプレイの解像度は画面縦方向で800ピクセル以上のもの
- ディスプレイの解像度が画面縦方向で800ピクセル以上のもの（グラフィック性能の高いPCの方がスムーズに動作します。）

■講習会の日程と会場

●日程

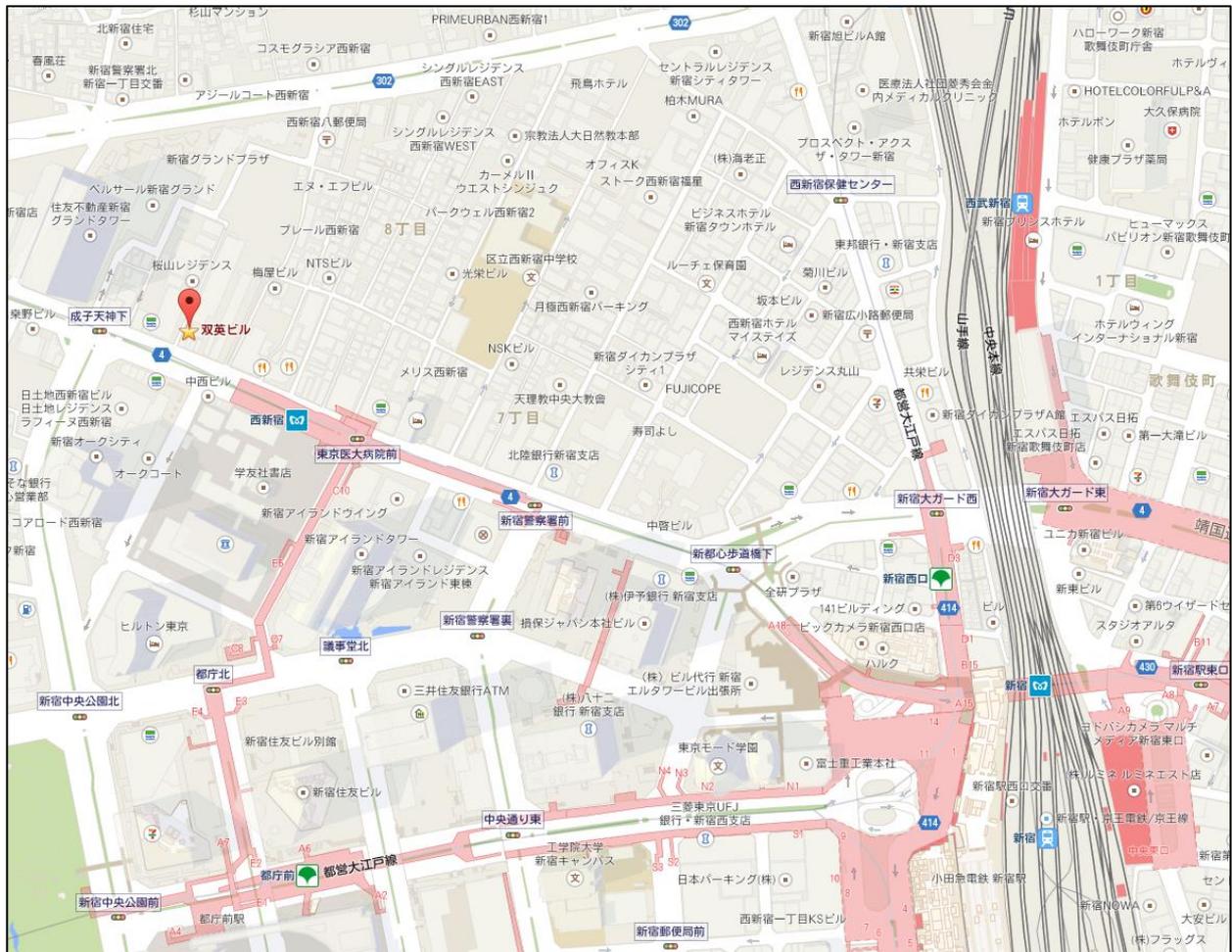
平成26年 7月5日(土曜日) 9:30 ~ 16:30
7月6日(日曜日) 9:00 ~ 16:00

●会場

東京都新宿区西新宿8-14-21 双英ビル2F
貸会議室 (株式会社ドム) TEL: 03-5338-1270 FAX: 03-5338-1271
<http://www.dom-biz.com/access.html>

●アクセス

- 地下鉄丸ノ内線 西新宿駅1番出口より徒歩3分
1番出口を地上にあがり、青梅街道沿いを右側に進みます。
ジョナサンや松屋を通り過ぎ、ファミリーマートの手前の道を右に曲がった二つ目のビル
- JR山手線 新宿駅西口より徒歩15分
青梅街道沿いを中野坂上方面に進みます。
ジョナサンや松屋を通り過ぎ、ファミリーマートの手前の道を右に曲がった二つ目のビル



■参加申し込み方法と講習会の費用

●参加ご希望の方

以下の内容を office@pmod.jp メール（形式自由）にてお送りください。

なお、定員は10名を予定しておりますが、定員に達しない場合には開催を中止することがございますので予めご了承ください。

- 参加者氏名
- 所属組織と所在
- 連絡先（メール・電話）
- 参加費の請求書・領収書（紙ベース）ご希望の有無と記載する宛先
- その他（事前のご質問、重点的に学びたい事項、ご要望など）

●参加費

講習会テキスト代金、USBメモリ代金、昼食（お弁当）が含まれています。

- 86,400円（1名、消費税相当額を含む）

参加費には宿泊費・交通費等は含まれておりませんので、各自ご手配をお願いします。

●申込み締め切り

お申し込みは平成26年6月10日までとさせていただきますが、定員（10名）に達し次第締め切らせていただきます。

お申込みのメールに記載されたメールアドレスに「受付の確認」と「参加費振り込みのご案内」をお送りします。

請求書、領収書の郵送が必要な場合には、その旨を申込みメールにご記載ください。

ご不明な点などがございましたら、office@pmod.jp までお問い合わせください。

【主催者】

株式会社ペットテクノロジーサプライズ
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-6
電話：03-5324-0753
FAX：03-5324-0754
Email：office@pmod.jp
URL：www.pmod.jp